

くらし・福祉優先の道政を！

がんばりました



共産党道議団は、くりかえし子ども医療費の助成拡大をもとめ、入院費助成が、小学校卒業までに拡大されました。通院も対象にとがなびります。

知事に認めさせ、解消を強く迫りました。知事は「9年、10年度で1890人の待機児童を解消する見込み」と答弁。

引き続き待機児童の解消で奮闘しています。

## 議会の改革の提言から

一期四年のうちに、一人90万円の枠で海外視察。

道議の特権的な視察は「財政難」の折中止・凍結すべきの声があがっています。

自民党道議15人、民主党道議23人が財政がピンチなのに視察を行使しています。

共産党道議団は、この中止を提案しています。

10. 9.27(道新)「読者の声」から

道議の漁外移を  
制度凍結を望む

菅部 七郎 75

(札幌市白石区)  
北海道を除く、全国46都府  
県議会のうち、財政権を背  
負に公費の海外外債割制度を  
凍結・自衛と「一廃止」  
「凍結・自衛」に上ると  
した議案が21府県に上ると  
いう。(20日朝刊)

それにもかかわらず、来  
春の夏休みに先を遣う議案  
で夏以降に公費に上る海外  
外債割が相次いでいる。以下  
強い疑問を感じる。(以下略)

就職の決まらない高校生の就職支援のため道立高等技術専門学校の特別入学枠と就職支援の「求人開拓員」の配置を実現。

高校生の死を機に、すべての道立高校に、AED（自動対外式徐細動器）の設置が実現しました。



いま共產党道議団は2人です。4人以上なら党派となり、代表質問もでき、8つの常任委員会と特別委員会に参加し、道民の目線で存分に働けます。



に、**財政がピンチなの**  
**ムダな大型工事**

が進行しています。

自民・公明・民主  
は、巨大なダムや大  
水深14<sup>メートル</sup>の岸壁に、  
何らの異議をとなく

ず推進しています。  
共産党は、利用の  
ない大規模林道を中  
止（600億円）。  
いま平取ダム・サン  
ルダムなどムダづか  
いにメスを入れ、中  
止させます。



▶無駄遣いの現場を調査する  
花岡、真下道議

500億円  
の仕事

段差があり、古い住宅のリフォーム改造は、とくに高齢者・障害者世帯で切実です。

すでに秋田県として実施、道内43市町村で実施。中小業者からも喜ばれています。道として新規にとりくむよう全力あげます。

4000床  
增床

「特養ホームにもグループホームにも入れない」「老々介護はつらい」  
—声は切実です。

しかし道政は、特養など施設整備計画を一万床もカット。

共産党は、抑制指導を中止して、せめて四千床の施設増設を求めます。



1 万円  
(1 世帯)

引き下げ

払うに払えない国保税を何とかして  
悲鳴があがっています。

せめて国保税の一世帯一萬円の引き下げへ全力をつくします。

道は市町村への補助12億円を中止。しかも「広域化」の名で一本化を進めようとしています。

## 4人以上なら、「会派」となり代表質問もできます

●—9月道議会の一般質問はわずか9分です。4人ならその3倍の時間がつかえます。